

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービス ナーチャーハーツ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

2 月

25 日

法人 (事業所) 理念		①ここから働きかける多彩なソーシャルスキルトレーニングでお子様の得意を伸ばします。 ②個々のペースで楽しめるプログラムにより、関わる人全てが安心できる放課後づくりをします。 ③『褒めて育てる』が合言葉。お子様一人ひとりが個性豊かな花を咲かせるように支援していきます。									
支援方針		子ども一人ひとりの居場所となり、SSTを通して社会スキルを身につけられるように支援していきます。									
営業時間		平日 祝・長期休暇	14 10	時 30	分から	17 16	時 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握 (来所持の体温測定、支援中の健康観察) 身辺自立を促す取り組み (手洗い・衣服の着脱・持ち物の整理・食事マナー・身だしなみの意識) 見通しを持って活動に取り組めるようホワイトボードやスケジュール表を用いた掲示を実施 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢の保持 (食事や学習、SST等での一定時間の着座) 軽い運動 (集団活動での運動遊び、歩行活動等) 製作活動 (手先を使った取り組み) 力加減の調整 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 日付の把握や天気に関する認知の形成 (絵カードやカレンダーでの確認) 時間に関する認知の形成 (タイマーの活用、タイムテーブルの確認) 季節の変化への興味などの完成の形成 (製作、戸外活動、季節ならではのイベント活動) 適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮 (環境設定、個別の配慮) 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言語の獲得、聞く力の形成 (個別指示、集団指示、会話) 言語の受容、表出支援 (SSTや帰りの会での発言機会) 教材による読み書き (コグトレプリント) 言語に特性がある児への配慮 (絵カードを使ったコミュニケーション) 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 距離感の形成 (適切な距離感を学ぶ環境設定) 感情理解、人間関係の構築 (自分や相手の気持ちを学ぶ環境設定、声かけ等) 共同遊びへの支援 (鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び) 社会資源の活用 (公共施設等での室内外活動(公園、図書館等)、社会見学) 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 電話や連絡帳、LINEや送迎時等、こまめな気づきの共有と情報交換を行う 家族からの様々な不安や困りに寄り添い、相談や助言を行う 保護者会等で保護者同士が交流できる場を設定する 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 進級、進学、就職時に必要な情報提供を行う 担当者会議や移行支援会議へ参加する 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 学校の先生や併用している他の事業所、相談支援事業所と情報共有し、密な連携を図る 事業所連絡会への参加 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 年間研修計画に基づき、計画的かつ定期的に内部研修を行う 外部研修へ積極的に参加する 定期的に会議を開き、情報共有・検討を行う 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に合わせた行事 (運動会・ハロウィン・芋掘り・クリスマス等) 祝日や長期休暇には買い物体験、お出かけイベント、クッキングを実施 弊社就労支援A型との交流イベント (お花見等季節に合わせたイベント) 及び職業体験 									